

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

令和6年度

活動の記録

令和6年4月～令和7年3月



目 次

令和6年度「活動の記録」発行にあたり	1
鎌倉市青少年指導員の活動について	2
地区協議会 活動報告	
鎌倉地区	3～4
腰越地区	5～6
深沢地区	7～8
大船地区	9～10
玉縄地区	11～12
委員会・実行委員会 活動報告	
広報委員会	13～18
おもちゃ箱委員会	19～23
たこあげ実行委員会	24
ギャラリー50 実行委員会	25
子どもキャンプ実行委員会	26～28
令和6年度 研修等活動報告	
救急救命講習	29
本部活動	29
防災セミナー	30
放課後かまくらっ子	31
中学生作文コンクール	32
活動組織図	33

令和6年度「活動の記録」発行にあたり

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

会 長 下 山 浩 子

鎌倉市青少年指導員は、さまざまな体験を通して子どもたちと一緒に私たちも色々な気づきを得ることができます。「子供の生きる力」「保護者が育てる力」「社会全体が支える力」の3つの力を基本的視点として、子どもと子育て家庭を応援し豊かな心の育成、環境を整える活動を行政や諸団体と共に協力し進めていきたいと思ひます。

また、すべての子ども・若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送れるよう応援していきたいと思ひます。その為にとて微力ではありますが、子ども達と地域や、鎌倉の良さを一緒に考えたり、歩いたり、キャンプ活動の中で、初めて会う鎌倉のお友達、青少年指導員やジュニアたちの中で自分の意見を出し合つて皆で繋がっていく経験は自信にも繋がり、楽しい体験活動になっていると思ひます。これらの沢山の体験をすることによって、「自分の好き」を見つける事が出来るかもしれません。また、体験活動をすることにより自信にも繋がるのではないのでしょうか。

私たち大人は、鎌倉の宝である子どもたちに、色々な物や行事、歴史的な文化、自然等伝えていかなくてはならないと思ひます。人間関係が希薄になっている今日地域の大人達、そして私達青少年指導員の役割は大きなものとなっております。

子ども真ん中社会を推進するにあたり、子どもたちが自ら考え、想像し、選択して行動できるように、子どもや家庭を沢山応援する取り組みを充実し、楽しい体験活動の提供を続けたいと思ひます。

皆さんと共に進めていくことが大切かと思ひます。任期もあと1年となっておりますが様々な体験活動と共に子ども達に寄り添い、ご家庭・学校・行政と共に進めていきたく思ひます。これからもよろしくお願い致します。

鎌倉市青少年指導員について

1 青少年指導員とは

青少年の健全な育成を目的とし、青少年や育成団体の活動を推進する人のことで、自治・町内会長の推薦を得て、鎌倉市と神奈川県知事から委嘱されています。定員は75名で、5地区（鎌倉・腰越・深沢・大船・玉縄）に分かれて活動しています。

青少年指導員は概ね次のような方をお願いしています。

- (1) ボランティア活動、青少年指導に深く関心を有する方
- (2) 青少年または団体の指導に経験や実績のある方
- (3) 健康でかつ職務を遂行できる方
- (4) 青少年、地域、自治町内会等との連携ができ、青少年指導員協議会活動へのご協力をいただける方

2 青少年指導員の主な活動

- (1) 青少年団体の活動を指導・支援し、地域社会の活動に参加する機会づくりを行う。
 - ・青少年団体の活動を援助し、連絡協調を図る。
- (2) 文化・レクリエーション活動の推進
 - ・ハイキング、キャンプ、ゲームなどの指導と普及を行う。
- (3) 地域活動の推進
 - ・各地域の子ども会やその他関係団体との連絡協調を図り、地域活動を行う。
- (4) 地域環境の整備及び浄化活動
 - ・有害図書広告などの排除、街頭キャンペーン、街頭指導などに参加する。
- (5) 青少年に関する相談及び指導
 - ・地域での相談窓口になり、内容によっては相談機関へ紹介するなど、問題の解決に努める。

3 その他

(1) 任期

青少年指導員の任期は、2年間となります。

(2) 報償

鎌倉市青少年指導員要綱の定めるところにより、年額30,000円を上限額とし、活動1回につき1,000円の活動費が支払われます。

(3) 活動の頻度

各地区で、月1回の地区会を開催しています。その他には、地区ごとの企画行事の打合せや、広報紙の製作、地域行事（お祭りやイベントなど）へのご参加・ご協力もお願いいたします。

地区協議会 活動報告

鎌倉地区

腰越地区

深沢地区

大船地区

玉縄地区

令和 6 年度 鎌倉地区活動報告

【地区員紹介】

岩田薫（地区長） 岡田英子（副地区長・会計・ギャラリー実行委員）
部正子（書記・おもちゃ箱委員会委員長） 稲田富之（青少年指導員連絡協議会書記）
中村光夫（広報委員） 横塚尚志（広報委員）
石見洋子（おもちゃ箱委員） 二階堂加奈子（キャンプ実行委員） 武井正城（キャンプ実行委員）
山田純一（キャンプ実行委員） 大窪瑞磨呂（キャンプ実行委員） 末永憲吾（キャンプ実行委員）
風間浩美（キャンプ実行委員） 益田朋子・（ギャラリー実行委員）
川村一郎（たこあげ実行委員） 肥留川雄太（たこあげ実行委員）

【地区目標】

青少年と寄り添い相手の立場になって行動する

【活動方針】

子どもの貧困問題や引きこもり等色々な問題に向き合い若者の居場所作りに協力する

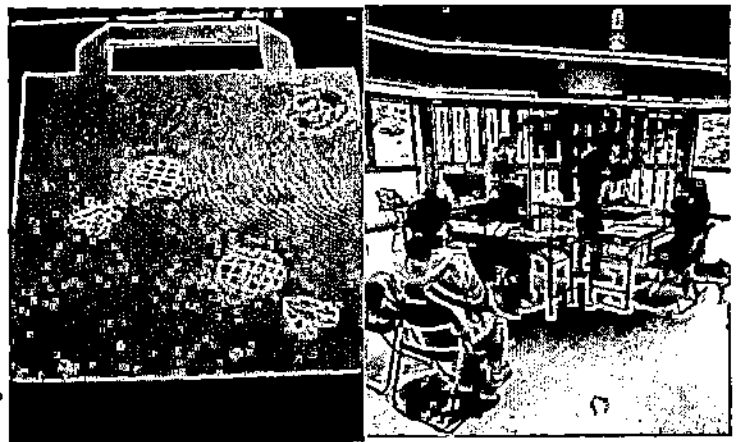
【活動内容】

- 地区会 月 1 回第二水曜日 9:30~12:00 鎌倉青少年会館
協議報告 協議事項の検討 地区行事の計画等
- 学校訪問 令和 6 年 6 月 26 日から 6 月 28 日まで
小学校（稲村、御成、第一、第二） 中学校（御成、第一、第二）
地域の学校がかかえる様々な課題がわかり校長先生と意見交換できました
- 連絡協議会行事 凧あげ大会、子どもキャンプ、中学生作文コンクール、研修会
- 放課後かまくらっ子 ディスクゴルフ、水船戦、江ノ電

【地区行事】

☆令和 6 年 7 月 13 日（土）
「my バッグを作ろう」鎌倉青少年会館

子どもたちがスチレンボードに鉛筆で絵を描いてスタンプを作り、色付けをして my バッグを完成させました。4 人のこどもたちが思い思いの絵を描きバッグにスタンプしました。鮮やかな色のスタンプに大喜びでした。



【鎌倉青少年会館リニューアルオープン】

☆令和6年11月10日（日）

リニューアルオープンで鎌倉地区は
ホットドッグの模擬店を出しました。
好評で他の店より早く完売になりました。
楽しい一日になり、皆さん笑顔でした。



《放課後かまくらっ子》

★いなむらがさき

(1) 令和6年7月22日（月）

児童35人と水風戦をしました。暑さ厳しい中でしたが水をかけ合い元気よく遊びました。

(2) 令和7年2月12日（水）

「江ノ電を楽しもう」と題して、30人の児童が参加。えのん君と会えて大喜びでした。
また、古い江ノ電の映画を見たり江ノ電のすごろくをしたりして遊びました。

★だいいち

(3) 令和6年12月11日（水）

40人の児童とディスクゴルフを楽しみました。寒い中、元気に飛び回りました。



(1) 水風戦



(2) 江ノ電を楽しもう



(3) ディスクゴルフ

【まとめ】

鎌倉地区は新しいメンバーが増え、若い力が入ってきました。昼間働いている方が多く、なかなか地区会で顔合わせができないのが課題です。また、部活や塾通いで忙しい子どもたちをいかに地区行事に呼び寄せるかも検討課題です。しかしながら、新しい方々のパワーに押され、なんとか様々な活動を展開してすることができました。これからも青少年に寄り添う活動を展開したいと考えています。

令和 6 年度 腰越地区活動報告



【腰越地区青少年指導員メンバー】

石塚郷彦（地区長）
下山浩子（連絡協議会会長）
山田育子（連絡協議会会計）
志賀志津代（ギャラリー実行委員）
坂元玲士（子どもキャンプ実行委員長）
松本充司（副地区長・たこあげ実行委員）
武井正信（広報委員長）
恒生有俊（子どもキャンプ実行委員）
劔悠子（おもちゃ箱委員）

【地区目標】

生まれ育った地域を大切にし、地域の人と自然とのふれあいを通して成長する

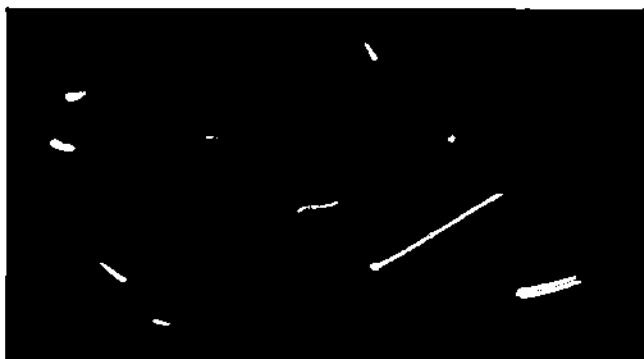
【活動方針】

- (1) 海と緑地、豊かな自然に恵まれた地元腰越を子どもたちに体感させる
- (2) 行事に積極的に参加し地域の人と子どもたちと一緒に楽しむ
- (3) 地域の人と子どもたちとの交流の場を作り学びの機会を持たせる

【活動内容】

- (1) 「地区会」腰越学習センターで毎月開催、役員会報告・活動の企画検討反省など話し合い
2 月度地区会では 5 月の風揚げ大会で使う和風の作成もそろって行った
- (2) 「学校挨拶」6 月腰越小学校・七里ガ浜小学校・西鎌倉小学校・腰越中学校・手広中学校訪問し青指メンバー挨拶・活動報告・活動計画、学校の現状や要望を聞くなど情報交換をした
- (3) 「子ども会・自治会・町内会・地区社会福祉協議会など地域団体との連携活動」地区社協や地域教育懇話会の総会・理事会や代表者会等会議出席、青指活動報告・青指活動への協力依頼・情報交換等行う、西鎌小 PTA 主催ふれあい広場でバルーンのプードル・花や剣 400 個作成
- (4) 小学校・中学校地域連携事業、手広中学校コミュニティースクール(CS)運営会議出席
- (5) 「学校関係活動」卒業式や校外学習等学校関係諸行事へ参加・協力、腰越・西鎌倉と七里ガ浜の各小学校区で放課後かまくらっ子 7 回開催、割り箸鉄砲作りの当て・ディスクゴルフ実施
- (6) 6 月には地域住民のオアシスとも言える広町緑地でホタル観賞会を行い、100 人以上の参加を得た沢山のゲンジホタルが飛び交い地域に残る自然を体感でき参加者の歓声があがった

- (7) 豪雨の後の真夏の日差しの中 8 月には江の島ヨットハーバーから「やまゆり号」でヨットセーリング体験稲村ヶ崎沖までのコースを 1 時間楽しく海と風のふれあい体験を行いました
- (8) 12 月に地域の人たちの 30 年に及ぶ粘り強い保存活動で守られた広町緑地広場でクリスマスリースやバルーンアート作りがたくさんの親子の参加で行われました
- (9) 地区での活動の他市協議会全体の行事である「たこあげ大会」「子どもキャンプ」「中学生作文コンクール」の他「普通救命講習」「防災セミナー」等各活動に積極的に参加しました



(6) げんじホテル観賞会



(7) ヨットセーリング



(3) 西鎌倉小学校ふれあい広場



(8) 広町緑地 工作



(5) かまくらっ子割り箸鉄砲的当て



(5) ディスクゴルフ表彰式

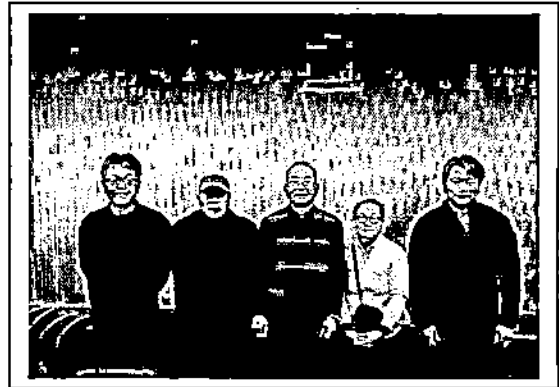
【まとめ】

今年度は地区の活動方針地域の自然と人とのふれあいに則り、広町緑地での活動と海での活動の両方がこれまでになく非常にたくさんの参加者を得て開催できたことが一番の喜びです。これからも地域の人たちの頑張りで守られた広町緑地と多様性に富んだ雄大な相模湾とのふれあい活動そして学校関係や地域と連携活動で子どもたちの成長をお手伝いしていきます。

令和6年度「深沢地区」活動報告

【メンバー】

原山 博(地区長・広報)
小島 信行(協議会副会長)
久保 展子(副地区長・おもちゃ箱)
秋元 正美(たこあげ、ギャラリー)
宮本 泰三(10月から)



【地区目標】

「子どもたちを見守り支え育もう！
つなげよう地域の輪」

【活動方針】

- (1) 地域のつながりを大切に、町内会、自治会、子供会、学校との連携を図る
- (2) 子どもたちの安全を見守り、環境作りの支援をする
- (3) 地域団体および青少年団体と連携協働し、青少年との交流の場を広げる
- (4) 研修・講演会に参加し、研鑽を積む
- (5) 県・市・他団体の関係行事に参加し協働する

【活動内容】

- (1) 地区会：月1回 第2水曜日 協議会報告・協議事項の検討・地区行事の計画等
- (2) 学校関連
 - ・深沢中学校挨拶 6月25日(火)
 - ・深沢小学校挨拶 6月25日(火)
 - ・富士塚小学校挨拶 6月25日(火)
- (3) ふかさわ夏まつり 8月3日(土)～4日(日)
- (4) 市民運動会
 - ・深沢地区 10月13日(日)
 - ・富士塚地区 10月12日(土)
- (5) 秋の収穫祭り 11月24日(日)
- (6) 深沢小学校ふれあい広場 12月1日(日)
- (7) ふかさわ冬まつり 12月22日(日)
- (8) 放課後かまくらっ子への協力
 - ・ふかさわ 2月5日(水)

【まとめ】

今年度の青指は新体制となり、深沢地区は当初4名で始まり10月から1名加わり総勢5名で活動しました。

コロナは収束しましたが、青指の人数も減りなかなか以前のような活動が難しかった。ただ、数年ぶりに再開する活動もあり要領を忘れて四苦八苦する活動もありました。また今期は深沢地区の地域との連携を深めるべく、深沢地区社会福祉協議会との関わりに力を入れました。

今後は、子ども達が添い幅広く活動出来るようにするため、地域の大人として視野を広く持てるよう情報交換をしながら活動していきたいと考えています。



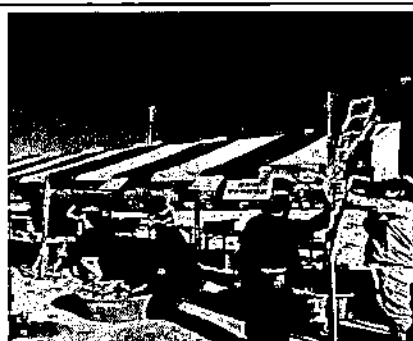
(3)ふかさわ夏まつり



(3)ふかさわ夏まつり



(3)ふかさわ夏まつり



(5) 秋の収穫祭り



(6) 深沢小学校ふれあい広場



(7) ふかさわ冬まつり

令和 6 年度 大船地区活動報告

【大船地区青少年指導員メンバー】

三浦 雅幸	(地区長)	三谷 尚弘	(こどもたこあげ委員長・ギャラリー委員)
神田 醇一	(副地区長)	井筒 智之	(こどもたこあげ委員長・ギャラリー委員)
飯嶋 晴美	(会計)	粕田 淳子	(子どもキャンプ委員)
石川 敦子	(協議会副会長)	中村 知之	(子どもキャンプ委員)
小野田 康成	(広報委員)	中原 健次	(ミステリーツアー)
照井 賢人	(広報委員)	鈴木 理	(ミステリーツアー)
仙場 佳恵	(おもちゃ箱委員)		

【地区目標】

企画を通してふれあい、楽しみを共有しよう

【活動方針】

- (1) 地域とのつながりを大切に町内会、自治会、子供会、学校との連携を図る
- (2) 地域団体及び青少年団体との連携協働し交流を広げる
- (3) 子供たちが「安全に明るく」すごせる環境つくる
- (4) 県、市、他団体の関連事業に協力、参加する
- (5) 青少年指導委員としての意識、経験を高めるため研修、講演会に参加、企画する
- (6) 地域の歴史、文化、施設を広く子供たちに知ってもらうために活動する
- (7) 青少年指導委員の普及えお広報することにより支援者の増強を図る

【活動内容】

- (1) 定例会 毎月 1 回 (第 2 金曜日 19:00~)
- (2) 学校訪問 大船地区学区に挨拶
大船小 小坂小 今泉小 山崎小 大船中 岩瀬中 新任、年間企画の挨拶
- (3) 青少年育成懇談会代表者会議
幼稚園、小学校、中学校、スポーツ団体等各代表者が連携が取れるよう実績報告及び挨拶
- (4) 放課後かまくらっ子 大船・小坂・今泉・山崎
企画 ディスクゴルフ 水風戦 JR 視察 ショウノウ船 中央公園遠足
- (5) ミステリーツアー 非常用通信・防災体験 (観音寺において)
- (6) PTA 正月遊び 放課後全学年を 2 日間にわけて実施 (大船小学校において)
企画 コマ回し 凧あげ 羽根つき ベイゴマ 竹とんぼ けん玉
- (7) 生活科授業 1 年生 3 日間にわけて実施 (大船小学校において)
企画 「風の力で遊ぼう」 (風車の作成、「なぜまわる？」授業)
- (8) 冒険遊び場 今泉台 6 丁目公園
企画 木工 ディスクゴルフ 防災炊事



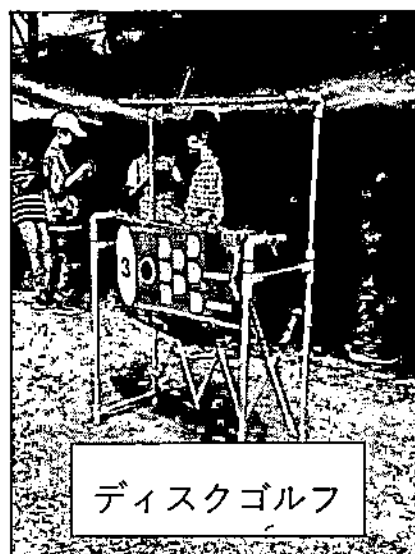
水風戦 試合からゴミ拾い



ショウノウ船



観音寺見学



ディスクゴルフ



生活科授業



防災体験

【まとめ】

子供たちと一緒に学び、遊ぶ 少しずつ活動の範囲が増え皆さんとの協力もあり
より一層良い企画をできるよう頑張れることがなによりです。

令和6年度 玉縄地区活動報告

【玉縄地区青少年指導員メンバー】



白井克実（地区長・書記
・子どもキャンプ実行委員）
平野守久（副地区長・連絡協議会書記）
小宮敬子（会計・広報実行委員）
石井誠一（ギャラリー実行委員）
藤澤冬子（おもちゃ箱実行委員）
笠泰三（子どもキャンプ実行委員）
岩田俊彦（たこあげ実行委員）
岩田梓（たこあげ実行委員）

【地区目標】

未来を担う子どもたちの育成は地域の手で

【活動方針】

- (1) 地区活動の支援、および青少年達との交流を行う
- (2) 地域団体および青少年育成団体と連帯協調する
- (3) 地域共同で、子どもたちが「安全」に「明るく」、過ごせる環境づくりを行う
- (4) 県、市、他団体の関連事業に協力、参加する
- (5) 自己を高めるための「研修」や「講演会」に参加、または企画立案

【活動内容】

- (1) 「地区会」玉縄青少年会館で毎月開催、役員会報告・活動の企画検討反省など話し合い
- (2) 「学校挨拶」6月玉縄小学校・植木小学校・関谷小学校・玉縄中学校訪問し青指メンバー挨拶・活動報告・活動計画、学校の現状や要望を聞くなど情報交換をした
- (3) 「放課後かまくらっ子」への協力
11月植木小学校「ディスクゴルフ」
1月関谷小学校「手作りおもちゃ昔遊びで遊ぼう（昔遊び）」
1月玉縄小学校「手作りおもちゃで遊ぼう（昔遊び）」
- (4) 玉縄地区自治町内会連合会、玉縄地区社会福祉協議会による行事へ参加協力
11月玉縄まつり「バルーンアート、スタンプラリーと表彰式」
1月玉縄地区新春のつどい
3月わくわく体験あそび場「自然創作」

- (5) 「自主企画」として、9月下旬、大船フラワーセンターのハロウィン期間に、青少年指導員活動PRとして「ネイチャーゲーム」を実施した
- (6) 連絡協議会主催行事へ積極的に参加
「たこあげ大会」、「子どもキャンプ」、「中学生作文コンクール」
- (7) 連絡協議会や地域諸団体主催の研修、講演会へ参加
「普通救命講習」、「防災セミナー」、「たこづくり研修」ほか



(3) かまくらっ子せきや



(4) 玉縄まつり



(5) ネイチャーゲーム

【まとめ】

今年度の玉縄地区は、新メンバー4名が入り8名で活動しました。

新メンバーに青少年指導員活動を教えながら、活動方針に則り、活動しました。また、鎌倉市ジュニアリーダーズクラブの皆さまをはじめとして、地域諸団体の皆さまのご協力を得ながら活動ができたことに感謝いたします。

そして、放課後かまくらっ子も今年度は3回実施することができました。玉縄地区では初めてのプログラム「昔遊び」への対応を、メンバーをはじめとして、他地区指導員のご協力により成功させることができました。来期は、地区内小学校、病院等の施設と連携した新しい取り組み実現に向けて、頑張りたいと思います。

委員会・実行委員会 活動報告

広 報 委 員 会

おもちゃ箱委員会

たこあげ実行委員会

ギャラリー50 実行委員会

子どもキャンプ実行委員会

令和6年度「広報委員会」活動報告

【メンバー】

委員長	武井（腰越）
副委員長	中村（鎌倉）
会計	小野田（大船）
書記	小宮（玉縄）
委員	横塚（鎌倉）
委員	原山（深沢）
委員	照井（大船）
事務局	渡邊（青少年課）



【活動目的】

鎌倉市青少年指導員連絡協議会の全体活動および、地区会ごとの活動に参加して取材し、活動を市民に紹介することで指導員や他の青少年育成団体との連携を深める。

【活動方針】

協議会全体としての企画・地区ごとの企画に参加・取材し、「かまくら青指」に記事として掲載、配布することで、青少年の健やかな育みに関わる指導員の活動を市民に紹介する。

【活動計画】

- 「かまくら青指」第57号発行 令和6年10月1日
- 「かまくら青指」第58号発行 令和7年3月31日

【活動内容】

「かまくら青指」第57号・第58号の記事の取材活動および編成・推敲作業

①第57号（令和6年10月1日発行）の編成の流れ

- | | | |
|---------------------------------|----------------|---------------------|
| 4月9日(火) | 第1回 | 令和6年度の方針決め 記事担当割り振り |
| 5月14日(火) | 第2回 | 掲載記事内容・構成の検討 |
| 6月11日(火) | 第3回 | 掲載記事内容・構成の検討 |
| 7月9日(火) | 第4回 | 掲載記事内容・構成の検討 |
| 8月は委員会を開催せず、内容・構成の検討はメールでやりとりした | | |
| 8月23日(金) | 青少年課に入稿 庁内浄書期間 | |
| 9月8日(日) | 印刷会社ラクスルに印刷発注 | |
| 9月17日(火) | 第5回 | 第57号仕分け |

②第58号（令和7年3月31日発行）の編成の流れ

10月8日(火)	第6回	第58号の方針決め	記事担当割り振り
11月5日(火)	第7回	掲載記事内容・構成の検討	
12月10日(火)	第8回	掲載記事内容・構成の検討	
1月7日(火)	第9回	掲載記事内容・構成の検討	
2月4日(火)	第10回	掲載記事内容・構成の検討	最終打ち合わせ
2月19日(火)		青少年課に入稿予定	庁内浄書期間
3月5日(火)		印刷会社ラクスルに印刷発注予定	
3月18日(火)	第11回	第58号仕分け予定	

【まとめ】

広報委員会では、内容や印刷形式などの改善を進めながら「かまくら青指」を発行しています。

月に一度の定例会議では、毎回、活発に意見交換を行い、市民の皆様が読みたいと思える紙面作りを目標に工夫・検討を重ねています。市内の自治会・町内会の回覧をよりしやすくするためにはどうしたらいいか、多くの皆さんに手に取っていただけるようにするにはどうしたらいいかを考え、第56号から、A4サイズ1枚・表裏のカラー版へ変更しました。また、スマホでも見ていただけるようにQRコードを掲載したり、子ども達の笑顔の写真を増やしてみました。さらに、広報活動の一環として子どもキャンプのビデオを作成しました。

「かまくら青指」の発行と並行して、SNS対応の広報誌はどのようなものであるべきかという大きなテーマについて、雛形を作成しながら、情報倫理を踏まえ意見を出し合い慎重に議論しています。

かまくら青指

—— 青少年指導員だより ——

題字 龍代 徳勝氏

令和6年（2024年）10月1日 第57号

発行 鎌倉市青少年指導員連絡協議会

事務局 鎌倉市こどもみらい部青少年課

発行責任者 下山 浩子

毎年恒例！たこあげ大会が開催されました

5月5日こどもの日、材木座海岸にて、鎌倉市青少年指導員連絡協議会主催の毎年恒例、「子どもたこあげ大会」が開催されました。好天に恵まれて、たくさんのカラフルな風が空を舞い、親子で楽しむ姿が見られました。来年もみなさまの参加をお待ちしています。

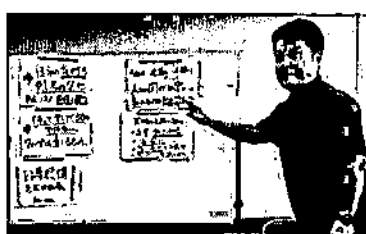


普通救命講習会



6月8日、青少年指導員の活動の中で応急手当ができるように、鎌倉消防署にて救命講習を受講しました。心肺蘇生法の実技指導を受け、訓練人形を用いて心肺蘇生・AED操作を体験しました。

横須賀三浦地域青少年指導員活動研修会



6月22日、山路歩氏から「アドベンチャー教育」について受講しました。参加者全員で様々なゲームを体験し、「自分にとっての心の成長は何か？」を振り返る機会となりました。

＜青少年指導員とは＞ 地域のバックアップによる子どもの育成が役割です。各町内会長の推薦を得て、神奈川県知事と鎌倉市長の委嘱状を受領した人で連絡協議会が構成されています。任期は2年間です。「子どもたこあげ大会」「子どもキャンプ」「中学生作文コンクール」等の魅力的な行事を毎年主催しています。市内5つの地区にわかれ、地区ごとの各種イベントの開催や「放課後かまくらっ子」にも参加しています。

＜下記QRコード（鎌倉市公式 NOTE）に青少年指導員連絡協議会の活動について詳しく紹介されています＞



青少年指導員とは
人がまちを支えている



指導員の活動を
動画で紹介

（編集後記） 子どもたちの楽しい笑顔を中心に青少年指導員の活動を知っていただくため、内容や印刷形式など改善を進めながら、これからも便りを発行して参ります。

（広報委員会） 武井 中村 小宮 小野田 横塚 原山 照井
（事務局） 鎌倉市青少年課 石川
0467-61-3886

各地区の楽しいイベントも開催されています



＜玉縄地区＞わくわく体験あそび場

3月23日、関谷小学校にて開催。雨天でしたが90人の参加がありました。木の実や松ぼっくりなどを使って個性豊かな作品を作りました。



＜腰越地区＞広町ホタル観賞会

6月8日、約120人の参加者が広町緑地・小竹ヶ谷にてホタルを観賞しました。好天のもと、数多くのゲンジボタルが見られました。



＜大船地区＞非常通信・防災体験

6月16日、大船観音寺境内にて開催。アマチュア無線、消火器訓練、応急の担架で人を運んでみるなど、普段できない体験ができました。



＜鎌倉地区＞MYエコバッグ作り

7月13日、二階堂青少年会館にて開催。小学生4人が参加し、好きな模様や絵を版画にして布に刷り、オリジナルエコバッグが完成。皆さん大喜びでした。



＜深沢地区＞ふかさわ夏祭り

8月4日、深沢小学校校庭にて開催。ヨーヨー釣り、バルーンアート等、暑いけれど楽しいひと時を過ごしました。

鎌倉市青少年指導員連絡協議会は5つの地区に分かれています。地区ごとの楽しいイベントが定期的に企画開催されています。是非、ご参加ください。

「ギャラリー50」展示



青少年指導員連絡協議会の活動の様子を、毎年3月末に鎌倉駅地下道「ギャラリー50」に展示をしています。

(3月19日～3月25日)

放課後かまくらっ子

青少年指導員連絡協議会は、放課後かまくらっ子の体験活動等、下記のような様々な企画の支援を行っています。

- ◇小坂 5/15 「ディスクゴルフ」
- ◇富士塚 5/22 「ディスクゴルフ」
- ◇今泉 6/24 「ディスクゴルフ」
- ◇大船 7/3 「大船観音見学」
- ◇稲村ヶ崎 7/22 「水風船投げ」
- ◇西鎌倉 7/24 「割りばし鉄砲&的当て」
- ◇腰越 8/7 「割りばし鉄砲&的当て」



かまくら青指

—— 青少年指導員だより ——

題字 服代 徳彦氏

令和7年(2025年)3月31日 第58号
発行 鎌倉市青少年指導員連絡協議会
事務局 鎌倉市こどもみらい部青少年課
発行責任者 下山 浩子

毎年恒例！子どもキャンプが開催されました



<皆で集合写真>

10月19日・20日県立愛川ふれあいの村にて鎌倉市青少年指導員連絡協議会主催、毎年恒例の「子どもキャンプ」が開催されました。総勢58名が参加し、野外炊事、キャンプファイヤー、ディスクゴルフ等、楽しい2日間を過ごすことができました。



<キャンプファイヤー>



<野外炊事>



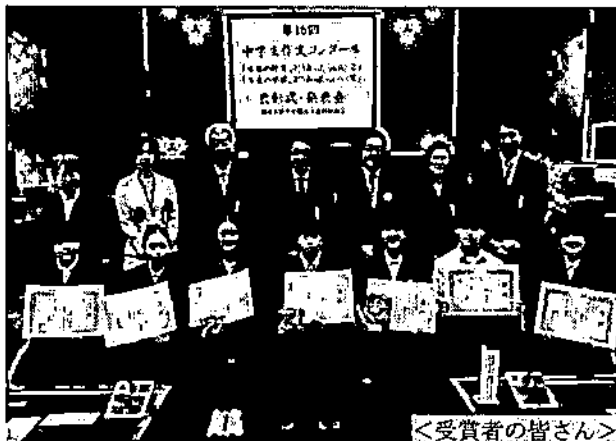
<皆で食事>



<ディスクゴルフ>

第16回 中学生作文コンクール

テーマ「未来の防災、どうあったらいい？」
「未来の学校、どうあったらいい？」



<受賞者の皆さん>

11月4日鎌倉市議会本会議場にて、作文コンクール表彰式・発表会が開催されました。7名の方が表彰され、作品を朗読しました。来年も皆様のご応募をお待ちしております。

【受賞者】

市長賞	西川 奏生さん	佳作	大川 真央さん
議長賞	原澤 幸希さん		吉野 駿太郎さん
会長賞	森美音さん		中込 芽生さん
			杉野 ほのかさん

<青少年指導員とは> 地域のバックアップによる子どもの育成が役割です。各町内会長の推薦を得て、神奈川県知事と鎌倉市長の委嘱状を受領した人で連絡協議会が構成されています。任期は2年間です。「子どもたごあげ大会」「子どもキャンプ」「中学生作文コンクール」等の魅力的な行事を毎年主催しています。市内5つの地区にわかれ、地区ごとの各種イベントの開催や「放課後かまくらっ子」にも参加しています。

<下記QRコード(鎌倉市公式NOTE)に青少年指導員連絡協議会の活動について詳しく紹介されています>



青少年指導員とは
人がまちを支えている

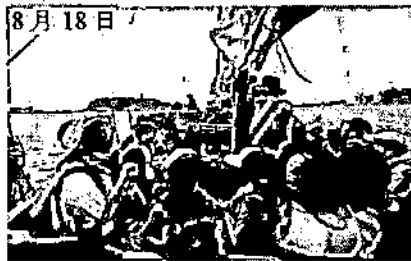


指導員の活動を
動画で紹介

(編集後記) 子どもたちの楽しい笑顔を中心に青少年指導員の活動を知っていただくため、内容や印刷形式など改善を進めながら、これからも便りを発行して参ります。

(広報委員会) 武井 中村 小宮 小野田 横塚 原山 照井
(事務局) 鎌倉市青少年課 渡邊
0467-61-3886

各地区の楽しいイベントも開催されています



8月18日
＜腰越地区＞
江の島ヨット体験乗船会



9月29日
＜玉縄地区＞ネイチャーゲーム



10月6日
＜腰越地区＞
西鎌倉ふれあい広場



11月10日
＜鎌倉地区＞COCORU かまくら
オープニングイベント



11月16日
＜玉縄地区＞玉縄まつり



11月24日
＜深沢地区＞秋の収穫祭



12月1日
＜腰越地区＞
広町緑地クリスマスリース工作



12月1日
＜深沢地区＞深沢小ふれあい広場

鎌倉市青少年指導員連絡協議会は
5つの地区（鎌倉、腰越、深沢、
大船、玉縄）に分かれています。
地区ごとの楽しいイベントを定期
的に企画開催しています。
是非、ご参加ください。

神奈川県青少年指導員大会



11月10日、腰越地区の竹本よね子さんが表彰されました。
～竹本さんコメント～
子どもたちやジュニアリーダーと過ごした日々はとても良い思い出です。

防災セミナー



2月2日、酒井太郎氏を講師にお招きし「震災時の大人の役割～子どもたちを守るために私たちができること～」をテーマにセミナーを開催しました。万が一の災害時の対応に生かせればと思います。

放課後かまくらっ子

青少年指導員連絡協議会は、放課後かまくらっ子の体験活動等、下記のような様々な企画の支援を行っています。

◇富士塚 8/26 「ショウノウ舟」
◇小坂 8/29 「水風戦」
◇今泉 9/9 「ショウノウ舟」
◇腰越 11/6 「ディスクゴルフ」
◇植木 11/25 「ディスクゴルフ」
◇大船 11/27 「ディスクゴルフ」
◇第一 12/11 「ディスクゴルフ」
◇西鎌倉 12/16 「ディスクゴルフ」

◇関谷 1/15 「手作りおもちゃで遊ぼう」
◇玉縄 1/22 「手作りおもちゃで遊ぼう」
◇今泉 1/27 「ディスクゴルフ」
◇深沢 2/5 「輪投げ・的当て・玉入れ」
◇腰越 2/5 「ディスクゴルフ」
◇稲村 2/12 「江ノ電と遊ぼう」
◇西鎌倉 2/26 「ディスクゴルフ」

令和 6 年度 おもちゃ箱委員会活動報告

【メンバー】

部 正子（委員長・鎌倉） 久保 展子（副委員長・深沢）
石見 洋子（書記・鎌倉） 仙場 佳恵（会計・大船）
劔 悠子（腰越） 藤澤 冬子（玉縄）

【活動目的】

新聞配布によって、小学校とのつながりを持ち、子どもたちとのふれあいを大切にする。

【活動方針】

できるだけ委員自身が直接題材に接し、自然、文化、人との関わりについて、子どもたちにわかりやすく伝え、興味を持って自ら考えてもらうきっかけをつくる。

【活動内容】

年 2 回、小学生新聞『おもちゃ箱』を発行する。
鎌倉市内の公立小学校などに配布（発行部数 夏、冬各 9000 部）
仕分け作業、終了後各地区の委員に地区の学校に配布を依頼

☆「おもちゃ箱 第 54 号」 7 月発行（2024 年 7 月 12 日 配布）
テーマ 夏の空

【表】クイズ！急にかわるお天気 どうする？

【裏】なつの星をみつけてみよう！ キャンプのお知らせ 地区行事のお知らせ

☆「おもちゃ箱 第 55 号」 12 月発行（2024 年 12 月 6 日 配布）
テーマ 「お正月」のふしぎ発見！

【表】お正月のカレンダー

【裏】それぞれにこめられた意味とは？ 各地区行事のお知らせ

☆ 委員会回数 8 回（5 月～3 月） 仕分け活動 2 回（7・12 月）含む

☆ LINE での確認作業多数回

【まとめ】

今年度は新しいメンバーが加わり、夏号は短い期間で作り上げました。

夏号は近年の気象変化での対応が少しでもわかればとクイズにし、夜空をながめてみては？と興味を持たせるような記事にしました。冬号は昨年に続きお正月をテーマにしてみました。子どもたちが楽しく読んでさらにもっと知りたいと興味を持ってくれると嬉しいと思います。委員の皆さんのチームワークのよさがあったからこそ素敵な新聞ができました。

おもちゃ箱

鎌倉市青少年指導員連絡協議会 【問い合わせ先】鎌倉市こどもみらい部青少年課 ☎0467-61-3886

毎日ニュースで天気予報を取り上げるほど、空はとても身近な存在。
でも夏は、晴れていてもとつぜん大雨がふることもあります。さて、

急にかわるお天気、どうする？



Q1. 雨をふらせて、カミナリやたつまきをおこす雲は
なんという名前？

Q2. とつぜん大雨がふってきたから、ぬれないように
橋の下で雨がやむのをまつ？ ○か×か？

Q3. 雨がもっとふるまえに、大雨のなかを走って帰る？
○か×か？

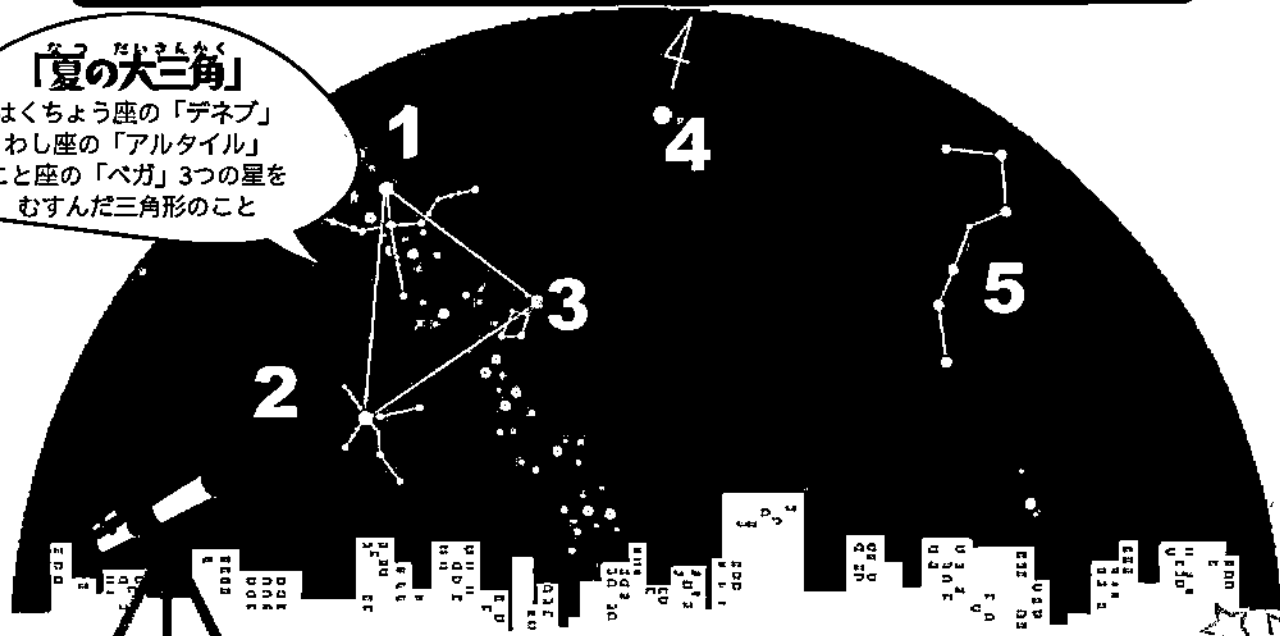
Q4. カミナリがなりはじめたし、雨もふってきたから
木の下にかくれる？ ○か×か？

裏面でこたえあわせをしよう→

なつの星をみつけてみよう！

「夏の^{なつ}大三角^{だいさんかく}」

はくちょう座の「デネブ」
わし座の「アルタイル」
こと座の「ベガ」3つの星を
むすんだ三角形のこと



1.はくちょう座

じゅうじがた 十字形にならんでいて天の川を飛んでいるみたい

2.わし座

1ばん明るいアルタイル＝たなばたのひこぼしさま

3.こと座

1ばん明るい星がベガ＝たなばたのおりひめさま

4.北極星（ほっきょくせい）

ポラリスとよばれ、北の方角からうごかない星

5.北斗七星（ほくとしちせい）

おおぐま座の腰からしっぽの部分で、
北の空にひしゃく形に並んでいる7つの星のこと

子どもキャンプ のおしらせ



日程：

2024年10月19日(土)・20日(日)1泊2日

場所：

県立愛川ふれあいの村

対象者：

鎌倉市内小学校在籍の4・5・6年生

参加費：

4,000円(税込)

募集期間：

2024年7月19日(金)～9月6日(金)



※参加ご希望の方は別紙チラシをご確認ください。

(チラシは4～6年生のみに配布しています)

※希望者が多い場合は抽選になります。

※親子説明会を2024年10月5日(土)におこないます。

2024年後半イベント情報

7月13日(土)

Myエコバッグを作ろう(鎌倉青少年会館)

8月4日(日)

ふかさわ夏まつり(深沢小学校)

8月18日(日)11時～12時

江の島ヨット体験乗船会

※定員に達したため募集終了しました

11月16日(土)

玉縄まつり(玉縄小学校)

11月

クリスマスリース作り(広町緑地)

※詳細が決まり次第お知らせします

青少年指導員主催のイベント等が
掲載されている鎌倉市ホームページは
こちらからご確認ください



※諸事情によりイベントの開催が変更になる場合があります。

お問い合わせは鎌倉市青少年課へ。



＜クイズのこたえ＞
Q1のこたえ→「せきらん雲」にゆうどう雲
Q2のこたえ→「x」大雨で川の水めきゆうにふえるとあふないから川から離れてね
Q3のこたえ→「x」道に水がたままり倒樹やマンホールが見えず、落ちることがあるから気を付けて
Q4のこたえ→「x」カミナリは本に落ちたり、人に落ちたりするから
カミナリの音が聞こえてきたら建物の中かに入ろう





おもちゃ箱

発行 2024年12月6日

編集 おもちゃ箱委員会

部 正子

久保 展子・石見 洋子・

仙嶋佳恵・剣 悠子・藤澤 冬子

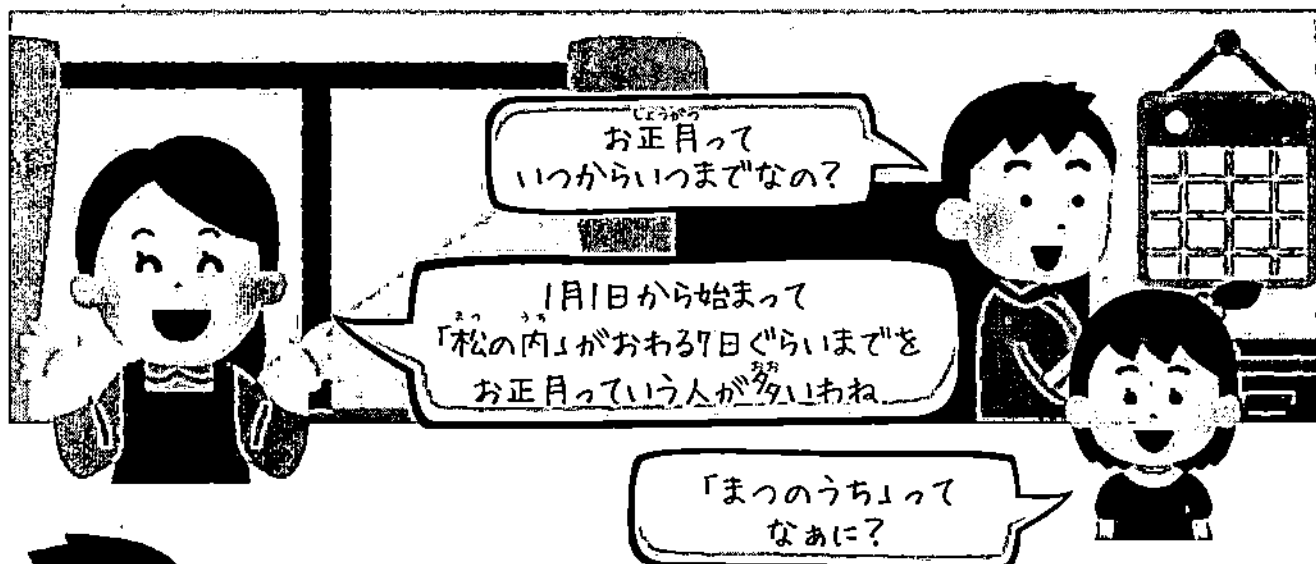
発行責任者 下山 浩子

鎌倉市青少年指導員連絡協議会 【問い合わせ先】 鎌倉市こどもみらい部青少年課 ☎0467-61-3886

はつもうでに行ったり、おせちやおそうにを食べたり……

お正月はいつもとちがうことをするけれど、じつは知らないこともたくさん！

「お正月」のふしぎ発見！



「松の内」っていうのはね、
おうちに門松やしめ飾り、鏡もちをかざっている期間だよ
お正月には他にもいろいろな行事があるから
いくつか紹介するね！

12/29 門松やしめ縄をかざっちゃいけない日	12/30 	12/31 門松やしめ縄をかざっちゃいけない日	1/1 はつもうで 初日の出	1/2 はつゆめ 初夢 書き初め	1/3 みか 三日とろろ	1/4 しごとをはじめ
1/5 	1/6 	1/7 松の内 ななくさ 七草がゆ	1/8 	1/9 	1/10 	1/11 かがみ 鏡ひらき

「お正月」になると、いつもやっているけれど……

それぞれにこめられた意味とは？

鏡もち

鏡もちは、歳神さまへのおそなえもの。
丸いおもちを、鏡にみたてて、歳神さまに元気な
1年をすごしてもらえるようにお祈りをしたんだ。
むかしから、心や命がうつると考えられていた鏡
は、大切なものとされていたんだ。



お年玉

歳神さまにお供えしていたおもちが、
だんだんとお金にかわって「お年玉」
になったんだ。

だから、お年玉には、歳神さまのパワーがつま
っているんだよ！1年間元気でいられますようにっ
ていう、大人からのプレゼントなんだね。

初夢

1月1日から2日の新しい年に初めて見る夢を初夢というんだ。
良い夢には「富士山」「たか」「なす」が出てくるとされていて、これは
幸せや元気、成長を表しているんだって。もし良い夢を見たら、これ
からもがんばっていろいろなことに挑戦することが大切なんだ。



賀正

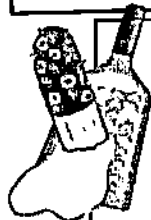
書き初め

むかしの人は、1月2日に書き初め
をしたんだよ。その日にすると、
字が上手になると言われていたん
だ。神様におれをしたり、1年間
元気でいられますようにとお祈りも
したよ。今は、1年の目標を書い
たりするね。

1月2日は、ほかのことも始めると
上手になると言われているね。

三日とろろ

とろろは、長く伸びるから、えんぎがいいんだって！
1年間元気で長生きできますように！と、ねがいをこめて、
お正月にたべるんだよ。福島県や栃木県では1月3日、
岐阜県や愛知県、兵庫県は1月2日にたべるんだって。
お正月のどちそうでおなかがつかれたときにも、
とろろはいいんだって！



このイセにもいろいろな説があるので、自分でも調べてみるとおもしろい発見があるよ！

楽しいイベントのお知らせ

3月20日（木・祝） 冒険遊び場（今泉台6丁目広場）
※ 詳細が決まり次第お知らせします

3月22日（土）10時～ わくわく体験あそび場（玉縄小学校）

※ 諸事情によりイベントの開催が変更になる場合があります。お問い合わせは鎌倉市青少年課へ。

青少年指導員主催のイベント等が
掲載されている鎌倉市ホームページは
こちらからご確認ください



令和6年度「子どもたこあげ実行委員会」活動報告

【メンバー】

委員長：三谷（大船） 副委員長：秋元（深沢） 会計：川村（鎌倉）
書記：岩田（玉縄） 委員：松本（腰越） 委員：井筒（大船）
四役：平野（玉縄） 事務局：渡邊（青少年課）

【活動報告】

今年度、委員長含め5名の交代がありましたが、前任のスムーズな引継ぎにより、大きな問題もなく5月5日のたこあげ大会を実施できました。

たこあげ大会当日は、天候に恵まれ、風も適度な状態で、前年を上回る参加となり、盛況のうちに終わることができました。

実行委員会は計9回開催し、今回の反省点の改善策の検討やたこ作り研修会を実施し、令和7年5月に向けての準備を滞りなく行うことができました。

【大会報告】

日時：令和6年5月5日（日）10：10開会

開催場所：鎌倉市材木座海岸（滑川河口寄り）

参加者：青少年指導員37名 ジュニアリーダー9名 市役所5名 一般141名
合計192名



令和6年度「ギャラリー50実行委員会」活動報告

【活動目的】

鎌倉市青少年指導員連絡協議会の各委員会、各地区の活動を広く市民に紹介する。

【活動内容】

紹介方法：活動内容をパネルにして鎌倉駅地下道「ギャラリー50」に展示

展示期間：令和7年3月25日（火）～31日（月）

【メンバー】

委員長	秋元正実（深沢）	副委員長	三谷尚弘（大船）	書記	石井誠一（玉縄）
会計	志賀志津代（腰越）	本部役員	小島信行（深沢）		
委員	岡田英子（鎌倉）	委員	井筒智之（大船）		

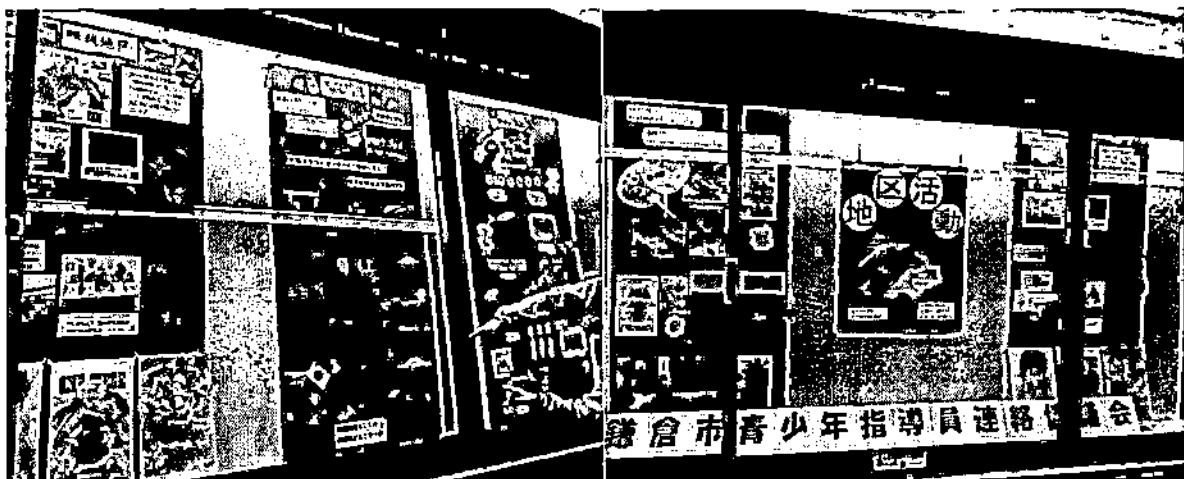
【実行委員会日程】

令和6年9月から4回の実行委員会を実施し、展示準備を令和7年3月25日、展示撤収を令和7年3月31日に行いました。

【まとめ】

今年度も昨年同様、両側展示とし各委員会・各地区の活動内容を展示しスペースを活用して、市民の皆様は大いにPR出来たと思われます。

パネルを作成して頂いた各委員会、各地区の委員の方々に御礼申し上げます。



令和6年度「子どもキャンプ」活動報告

【メンバー】

実行委員長 坂元（腰越）
実行副委員長 白井（玉縄）
実行委員書記 山田（鎌倉）
実行委委員会計 垣生（腰越）
実行委員 中村（大船） 笠（腰越） 粕田（大船）
末永（鎌倉） 二階堂（鎌倉）
オブザーバー 花田（深沢）
役員 下山（会長） 石川（副会長）
事務局 石川（青少年課）



【実施計画概要】

- 日程：令和6年10月19日（土）～ 20日（日）
- 場所：県立愛川ふれあいの村（愛川町）
- 参加対象：鎌倉市在住・在学の小学校4年生～6年生
- 参加者：小学生 58名 青少年指導員 24名

ジュニア 21名 事務局（青少年課） 2名

■ 企画・準備・実施状況

・ キャンプ実行委員会 5/7 6/11 7/9 8/24 9/10 9/24
10/15

（開催時間は19：00～21：00の1～2時間）

<調整会議について>

日時： 8/21（水） 10：00～ 場所：愛川ふれあいの村 参加者：坂元

<事前親子説明会について>

日時：10/5 9:00~12:00 場所：玉縄青少年会館

<こどもキャンプについて>

10月19日(土)

9:00

鎌倉市役所から最初の目的地「愛川公園」へ
大型バス2台、マイクロバス2台で向かいました。



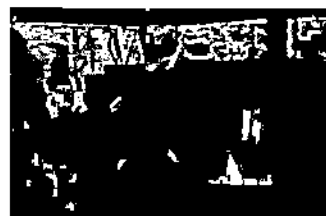
10:15

愛川公園には複数の遊具があり、中でもアスレチックは子供たちに大人気。違う学校の人とも仲良くなるアイスブレイクの好機となり
たっぷり遊びました。



11:50

「愛川ふれあいの村」に到着し、お弁当を班ごとに
食べた後、野外炊事の準備が始まります。
食事だけでなく薪(まき)の組み方も
指導します。みんなで協力しながら作ったカレーと
ご飯の味は格別でした。



18:30

子供たちが最も楽しみにしているイベントの一つ、
「キャンプファイアー」ジュニアのお兄さん・お姉
さん達のリードで楽しいひと時を過ごしました。
元気な子供たちもこの時間までにエネルギーの殆ど
を使い果たします。



10月20日(日)

6:00

起床、ラジオ体操。その後食堂で班ごとの朝食。

9:00

「ディスクゴルフ」プレイしました。「愛川ふれあいの村」には広大な敷地の中に9ホールのディスクゴルフコースが2つもあり、子供たちはのびのびとディスクゴルフを楽しむことが出来たと思います。



12:30

お世話になった「愛川ふれあいの村」とお別れです。

15:30

鎌倉市役所到着。大きな事故もなく無事に帰てくることが出来ました。



「こどもキャンプ」は家族旅行と異なり、各自への負担が大きい部分があります。しかし、その経験が子供たちの心を育む成長の肥料となったと思います。

余り若い人が多くない青少年指導員にとっても、小

学生の子供たちをキャンプに引率する体験は、精神的肉体的な疲労を感じるがあります。しかし、「楽しかった!」「また来年も来たい」という子供たちの反響を耳にすると「やって良かった」という達成感に包まれるのです。

<参加者のつどいについて>

日時: 11/23 9:30 ~ 12:00

場所: 玉縄青少年会館

キャンプに参加した仲間が集まって思い出話に花を咲かせる集いです。今回の「こどもキャンプ」で撮影した動画や写真などで作られたビデオを鑑賞し、キャンプファイアーを取り仕切ってくれたジュニアリーダーズクラブのお兄さん・お姉さん達と楽しいひと時を過ごしました。

以上

令和 6 年度 研修会等活動報告

救急救命講習

本部活動

防災セミナー

放課後かまくらっ子

第 16 回中学生作文コンクール

令和 6 年度 救急救命講習 活動報告

【実施日】 令和 6 年 6 月 8 日 (土)

【実施場所】 鎌倉消防署

【参加者】 13 名

鎌倉地区：山田、薮、末永

腰越地区：石塚、武井、垣生

深沢地区：秋元

大船地区：石川、三浦、照井

玉縄地区：白井、小宮、藤澤

【実施内容】 事前に消防庁の応急手当 web 講習を受講の上、2 時間の普通救命講座を受けました。3 班に分かれ、人形を使って実際に一次救命処置訓練を行いました。その後、気道に異物が入った場合の対応と止血の方法について説明を受けました。

「一次救命」①安全の確認②反応があるか？③大声で応援を呼ぶ④呼吸をみる⑤心肺蘇生法⑥ AED 装着⑦心電図の解析⑧電気ショック⑨電気ショック不要の場合⑤からくり返す⑩救急隊開始に引継ぐまで⑤⑥をくり返す

10 年以上前に AED の使い方講習を受けたことがあります、すっかり忘れており、今回受講する機会があり良かったです。1、2 年ごとに確認のため受講機会があると良いと思いました。

鎌倉市青少年指導員連絡協議会 四役

【四役メンバー】

会長：下山浩子（腰越地区）

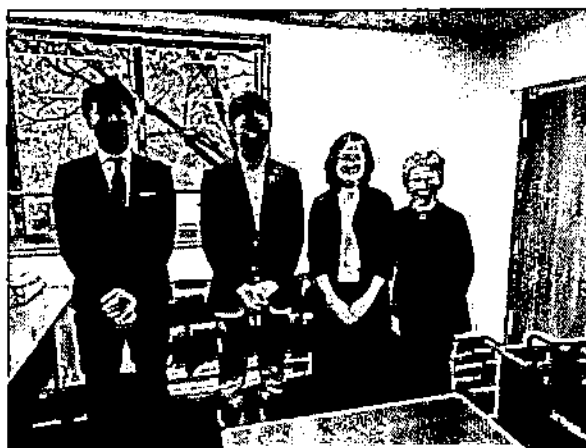
副会長：小島信行（深沢地区）

副会長：石川敦子（大船地区）

会計：山田育子（腰越地区）

書記：平野守久（玉縄地区）

書記：稲田富之（鎌倉地区）



鎌倉市青少年指導員連絡協議会主催防災セミナー活動報告

【開催日】 令和7年2月2日(日) 10時～11時30分

【場所】 鎌倉商工会議所

【タイトル】 震災時の大人の役目 こどもたちを守るために私たちができること

【講師】 酒井太郎氏(かまくら防災士ネット代表・さかい内科胃腸科クリニック院長)

鎌倉市青少年指導員協議会主催

防災セミナー

参加費
無料

震災時の大人の役目

こどもたちを守るために私たちができること

2025年2月2日(日)

時間 10:00～11:30(受付 9:30～)

会場 鎌倉商工会議所3階



かまくら防災士ネット代表
さかい内科・胃腸科クリニック
院長 酒井太郎氏

能登半島地震では輪島市の支援に1月から3回訪れ、9月の豪雨災害時も同様に現地に於て支援活動を実施。

鎌倉市出身。

東日本大震災では宮城県南三陸町、熊本地震でも熊本県益城町で災害医療現場を経験。

現在も年数回、東北訪問を継続。

2019年に発生した台風19号では鎌倉市内避難所での巡回を実施。

お問い合わせ

鎌倉市青少年課 担当：渡辺

☎ 0467-23-3000 ✉ k-ssn@city.kamakura.kanagawa.jp

放課後かまくらっ子 活動報告

大船	5月15日(水)	小坂	ディスクゴルフ	三浦、井筒、石川、小野田、粕田
青指	5月22日(水)	富士塚	ディスクゴルフ	石塚、松本、三浦、神田、仙場、石川
大船	6月24日(月)	今泉	ディスクゴルフ	石川、粕田、小野田、三浦、仙場、中原
大船	7月3日(水)	大船	大船観音見学	石川、小野田、三浦
鎌倉	7月22日(月)	稲村	水風船投げ	岩田、石見、稲田、山田、二階堂、横塚
腰越	7月24日(水)	西鎌倉	割り箸鉄砲・的当て	下山、山田、志賀、武井、石塚
腰越	8月7日(水)	腰越	割り箸鉄砲・的当て	下山、山田、志賀、武井、石塚
大船	8月26日(月)	富士塚	ショウノウ舟	石川、仙場、粕田、神田、三浦
大船	8月29日(木)	小坂	水風戦	石川、仙場、粕田、神田、三浦、三谷、井筒、小野田
大船	9月9日(月)	今泉	ショウノウ舟	石川、小野田、神田、粕田、三浦
腰越	11月6日(水)	腰越	ディスクゴルフ	山田、志賀、武井、石塚
大船	11月20日(水)	大船	ディスクゴルフ	※中止
玉縄	11月25日(月)	植木	ディスクゴルフ	小宮、白井、平野、石井、藤澤、岩田梓 【石川、小野田、神田、三浦】
大船	11月27日(水)	大船	ディスクゴルフ	石川、神田、三浦、白井、藤澤
鎌倉	12月11日(水)	第一	ディスクゴルフ	石見・横塚・風間・岩田・稲田・山田
腰越	12月16日(月)	西鎌倉	ディスクゴルフ	下山、山田、武井、石塚、志賀
玉縄	1月15日(水)	関谷	ゴム鉄砲・ペーゴマ パッチョンカエル	藤澤、白井、岩田 【石塚、稲田、小野田、石川、三浦】
玉縄	1月22日(水)	玉縄	ゴム鉄砲・あやとり パッチョンカエル	平野、石井、岩田、藤澤 【蔀、稲田】
大船	1月27日(月)	今泉	ディスクゴルフ	神田、小野田、石川、三浦、粕田、飯島
深沢	2月5日(水)	深沢	輪投げ・的当て・玉 入れ	原山、小島、久保、秋元、宮本
腰越	2月5日(水)	腰越	ディスクゴルフ	下山、山田、志賀、武井、松本、石塚
鎌倉	2月12日(水)	稲村	江ノ電タイアップ	岩田、石見、蔀、横塚、稲田、風間
腰越	2月26日(水)	西鎌倉	ディスクゴルフ	下山、山田、武井、石塚
腰越	3月10日(月)	七里ヶ浜	ディスクゴルフ	下山、坂本、武井、石塚
大船	3月27日(水)	大船	JR 視察	神田、仙場、粕田、三浦
大船	3月31日(月)	小坂	中央公園遠足	石川、神田、三浦

令和 6 年度 第 16 回中学生作文コンクール 活動報告

中学生が自分と鎌倉との関り方について考え、鎌倉の自然、歴史などをおして社会性を育み、持続可能な開発の担い手として、後世に伝える行動を起こす機会を作るため作文コンクールを実施しました。

【開催日】 表彰式 令和 6 年 11 月 4 日（月）10 時 ～ 12 時

【場所】 鎌倉市議会本会議場

【題】 「未来の防災、どうあったらいい？」

「未来の学校、どうあったらいい？」

以上の 2 題から 1 題を選択

【募集対象】 鎌倉市内在住・在学の中学生

【応募総数】 150 作品

「未来の防災 76 作品」 「未来の学校 74 作品」

【選考委員】 鎌倉市教育長・鎌倉市ペンクラブ代表・鎌倉市立中学校長会代表

鎌倉市立中学校教頭代表・鎌倉市青少年指導員連絡協議会会長

【受賞者】

* 鎌倉市長賞 腰越中学校 1 年 西川 泰生

* 鎌倉市議会議長賞 手広中学校 2 年 原澤 幸希

* 鎌倉市青少年指導員連絡協議会会長賞

腰越中学校 1 年 森 美音

* 佳作

腰越中学校 1 年 大川 眞央

第一中学校 3 年 吉野 駿太郎

第一中学校 3 年 中込 芽生

第一中学校 2 年 杉野 ほのか



組織図

鎌倉市こどもみらい部青少年課

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

【役員会】	会長	下山 浩子
	副会長	小島 信行
	副会長	石川 敦子
	書記	稲田 富之
		平野 守久
	会計	山田 育子

(各地区協議会)

鎌倉地区長	岩田 薫
腰越地区長	石塚 郷彦
深沢地区長	原山 博
大船地区長	三浦 雅幸
玉縄地区長	白井 克実

【委員会・実行委員会】

広報委員長	武井 正信
おもちゃ箱委員長	蒨 正子
ギャラリー50 実行委員長	秋元 正実
たこあげ実行委員長	三谷 尚弘
キャンプ実行委員長	坂元 玲士

【会計監査】	監査委員	武井 正城
	監査委員	神田 醇一

地区協議会

鎌倉地区

腰越地区

深沢地区

大船地区

玉縄地区